



**武周ヶ池竜神祭  
雨乞いと豊作祈願**

牧谷にある武周ヶ池で、8月22日、雨乞いと豊作祈願の伝統行事「竜神祭」が行われ、約130人が参加しました。江戸時代ごろから行われていたとされる竜神祭は、一時途絶えていましたが、平成3年に武周ヶ池保存会により復活。今年で20回目を迎えました。入山式では、詩吟「武周ヶ池に立つ」が披露された後、龍神太鼓の演奏に見送られながら参加者らが登山を開始。池に到着すると、保存会が祈禱を行い、今年一年の豊作を祈りました。



**本とおそぼう全国訪問おはなし隊  
たくさん絵本に触れ 絵本楽しい**

8月23日、本に楽しく親しく読んでもらおうと、たくさん絵本を積んだキャラバンカーが全国の保育所や小学校などを巡回する「本とおそぼう全国訪問おはなし隊」が今庄小学校を訪れました。おはなし隊の隊員による紙芝居や絵本の読み聞かせが行われると、参加した1、2年生と今庄なないろこども園の園児らは、目を輝かせながら、おはなしに聞き入っていました。また、キャラバンカーの中には約550冊の絵本が並び、子どもたちは気に入った本を選び取ると、今庄小学校図書ボランティアの方に読んでもらうなど、本に触れあうひとときを思い思いに楽しみました。



**山海里消防フェスティバル  
体験通じ防火・防災の意識高める**

9月5日、南消防署で、山海里消防フェスティバルが開かれました。これは、普段あまり接する機会のない消防署や消防車などを広く開放し、地域の皆さんに楽しみながら防火や防災の意識を高めてもらうと開かれたもので、約300人が訪れました。会場には、専用のテント内に煙を充満させてその中を通り抜ける煙体験コーナーや放水に挑戦するコーナーなど、さまざまな体験コーナーが設けられ、火災の怖さや消防士の仕事ぶりを学びました。また、特に人気を集めたはしご車搭乗体験には、たくさん子どもたちが長蛇の列ができ、地上約15mからの眺めを楽しみました。



**交通安全全国キャラバン隊来町  
交通事故ゼロを目指す**

9月6日、みんなですすめる交通安全全国キャラバン隊が来町しました。これは、全国の交通安全母の会が、交通安全の広報活動をしながら全国を巡回するもので、内閣府からの「世界一安全な道路交通の実現に向け、地域一体となった効果的な交通安全対策を推進してほしい」とするメッセージを伝達。これを受けた川野町長は「みんなで築こう交通事故ゼロの町」と書いた色紙を県交通安全母の会連合会の天谷保子会長に手渡し「町が一丸となって交通安全活動に取り組み、交通事故がなくなるよう努めていきたい」と決意を述べました。



**南条地区文化協議会ほの苑慰問  
歌と踊りで楽しむ**

8月25日、南条地区文化協議会の会員らがほの苑の苑を慰問し、民謡や日本舞踊を披露しました。これは、利用者の皆さんに楽しいひとときを過ごしてもらおうと、毎年行われているもので、この日を楽しみにしていたお年寄り約50人が、次々とロビーに集まりました。訪れた会員らが、三味線や尺八の伴奏に合わせて「ソーラン節」や「外山節」を声高に歌い上げると、皆さんはうれしそうに手拍子を取り、一緒に口ずさみました。また、子どもたちのかわいらしい踊りには、自然と笑みがこぼれ、盛んに拍手を送っていました。



**越前地区防犯隊連合会秋季錬成大会  
防犯活動使命感を持つ**

9月5日、南条小学校体育館で、越前地区防犯隊連合会秋季錬成大会が行われ、南条前町、越前市、池田町の防犯隊員ら約250人が参加しました。この大会は、召集訓練などを通じ、防犯隊員の士気の高揚と防犯体制の充実強化を目的に毎年行われています。まず、木村裕昌越前地区防犯隊連合会長や川野町長らによる観閲と永年勤続などの表彰が行われました。また、木村会長が「安全で安心なまちづくりのためには、防犯隊の役割が重要です。使命感を持って防犯活動に取り組んでください」とあいさつ。南越消防組合の署員による初動救命講習も行われ、隊員らは防犯意識を高めていました。



**街道浪漫今庄宿2010  
風情を残す宿場町**

9月12日、「龍馬が歩いた宿場町」をテーマにJR今庄駅周辺で街道浪漫今庄宿2010が開かれ、大勢の家族連れらでにぎわいました。北国街道の宿場町として栄えた街道沿いには、おろしそばや茶めし、地酒など約40の模擬店が出店。訪れた人たちは、昔ながらの風情が残る町並みを見物しながら、今庄自慢の味わいを堪能しました。また、3カ所に設けられたステージでは、舞踊「夜叉伝説」や吟舞「しゃくなげ」などが行われたほか、今庄羽根曾踊り保存会による踊りも披露され、武士や町人、旅人などの装束で情緒豊かにゆっくりと踊る姿は見る人の心を和ませました。



**今庄地区敬老会  
つこまじやわいせいの会**

9月17日、宅良体育館で今庄地区敬老会が開かれ、約380人の75歳以上の方が参加しました。式典では、米寿の方8人と金婚のご夫婦7組に、川野町長から「いつまでもお元気で」これからも仲良くしてください」とお祝いが手渡されると、参加者からは大きな拍手が送られました。その後は祝宴が行われ、参加者らはおいしいお弁当を食べながら、町文化協議会の「日本舞踊教室」と「湯和会」の会員らによる踊りや詩吟を楽しんだり、気の合う仲間と昔話を花を咲かせるなど、楽しい時間を過ごしました。